

## JALふるさと応援隊に出雲観光大使を委嘱しました。

12月2日、出雲周遊観光タクシー「うさぎ号」のガイドや、市内観光案内所での観光案内業務などで活躍中のJALふるさと応援隊のうち、希望された10名に出雲観光大使を委嘱しました。

当日は、飯塚市長から代表者2名に委嘱書と観光大使専用の名刺を贈呈し、委嘱書の交付を受けた浦井 祐子さんは、「出雲市のPRに尽力します!」と意気込みを語られました。

JALふるさと応援隊は、「JALふるさとプロジェクト」の一環で、JALの客室乗務員が日本全国、各地域のイベントに参加したり、地域特産品の企画・PRを行ったりするプロジェクトです。出雲市の魅力を発信する観光大使として、今後のさらなる活躍が期待されます。



## 大社高校サッカー部 全国高等学校サッカー選手権大会 出場決定!



12月10日、記念すべき第100回全国高等学校サッカー選手権大会(12月28日開幕)への出場を決めた大社高校の長廻 崇教頭先生、サッカー部の角 凌太主将、後長 直樹監督が出雲市役所を訪問し、飯塚市長に出場を報告しました。

2年連続11回目の出場となる今大会の初戦は、去年準優勝の青森山田高校(青森県代表)との対戦が決まり、角主将は、「ここまでこれたのは支えてきてくださった方々のおかげだと思っているので、プレーで感動を届けたいし、結果で恩返しをしたい。」と抱負を語られました。



## 中部幼稚園にて餅つき会が行われました。

12月17日、中部幼稚園(斐川町直江)にて餅つき会が行われ、43名の園児の皆さんが参加しました。

当日は、園児に日本の伝統文化を体験してもらおうと、杵と臼が用意され、4名の保護者さん付き添いのもと、年少・年中と年長の2部に分けて餅つきが行われました。「よいしょ〜!」「ぺった〜ん!」という掛け声が響くなか、参加した園児からは、「だんだんお餅になってきた〜!」といった喜びの声が聞かれました。

餅つきの後は、両手に粉をつけて、つきたてのお餅を丸めながら、「あったか〜い!」「のびてる〜!」と感触を楽しみつつ、最後は、できたお餅を美味しく口に頬張っていました。



## JR出雲市駅の北口広場にイルミネーションが灯りました。



12月20日、JR出雲市駅の北口広場にイルミネーションが点灯し、飯塚市長、出雲市議会の萬代議長、出雲観光協会の田邊会長、JR出雲市駅の山田駅長など関係者による点灯式が行われました。

JR出雲市駅は、鉄道高架事業により公共交通の結節点として整備され、市民の皆さまをはじめ、多くの観光客が訪れる出雲市の玄関口として重要な役割を果たしています。

色とりどりのLEDライトにより駅前の木々が彩られ、昼間の明るい広場とは違い、キラキラと幻想的な雰囲気に包まれています。イルミネーションは2月28日まで点灯する予定ですので、この機会にぜひお立ち寄りください。

【毎月20日発行】 2022年2月号 No.275  
発行日: 令和4年(2022)1月20日(木)  
発行: 出雲市 編集: 広報課  
☎(0853)21-8578 FAX(0853)21-6509

本庁 / 〒693-8530 出雲市今市町70番地 Tel.21-2211  
https://www.city.izumo.shimane.jp  
https://facebook.com/izumo.city  
https://twitter.com/izumo\_city

各行政センター代表電話番号 / 平田: Tel.63-3111 佐田: Tel.84-0111  
多伎: Tel.86-3111 湖陵: Tel.43-1212  
大社: Tel.53-4444 斐川: Tel.73-9000



	人口	前月比
人口	174,693人	(-120)
男性	84,939人	(-71)
女性	89,754人	(-49)
世帯数	68,563世帯	(+20)

[令和3年12月31日現在]

## 2月の市税・保険料の納期限

固定資産税・都市計画税(第4期)、国民健康保険料(第8期)及び後期高齢者医療保険料(第8期)、介護保険料(第6期)の納期限は

**2月28日(月)です。**

**口座振替なら、対面による感染リスクを減らせます。  
安心・安全・便利な口座振替をぜひご利用ください。**